

アル・アクサ洪水第668日目：アブ・オベイダが赤十字訪問を条件にする一方で、飢饉は閾値を超えた

Palestine Chronicle、2025年8月3日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルは、飢餓をガザでのパレスチナ人に対する戦争の武器として使い続けている。(Photo: Ahmed al-Arini, via QNN)

主要事項

* ウィトコフ特使の提案をハマスは断固拒否、武装解除する気はないと答えた。

* 昨日イスラエル軍はガザ回廊全域で、避難民テント、民間人住宅、援助物資を待っている人々を攻撃し、多数のパレスチナ人が死傷した。また、家屋解体を続けた。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降、イスラエル攻撃による死者は60,430人、負傷者は148,722人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月3日 11:45 pm (パレスチナ時間)

* イスラエル・メディア：テルアビブで人質家族を中心とするデモ隊と警官隊が衝突し、デモ隊員が何人か逮捕された。

* アル・アウダ病院：ヌセイラト難民キャンプが空爆され、女性1人が死亡し、数人が負傷した。

* アブ・オベイダ声明：我々アル・カッサム旅団は赤十字社の支援物資輸送要請に協力する用意がある。我々は人質を意図的に飢えさせているわけではない。人質は戦闘員や民間人と同じように、あるものを食べている。封鎖と飢餓の状況下で彼らを特別扱いできるわけがない。食料と医薬品がガザに入るように恒久的な人道回廊を設置すべきである。赤十字が人質に食料を届ける間はイスラエル軍は無人機による攻撃をやめるべきである。

8月3日 8:52 pm

*アル・カッサム旅団：我々はガザ市のアットゥファーフ地区東にいたイスラエル兵と車両の集まりを迫撃砲で攻撃した。

*アンサールツラ軍事報道官：ドローン2機をヤッファとアシュケロンへ向けて発射し、一機はハイファ港へ向けて発射したと、ヤヒヤ・サリー報道官が発表した。

*ドイツ首相府：ドイツの首相は、停戦と人質釈放は避けられない、ハマスは今後のガザ統治の役割を担うべきではない、と語った。

*ガザ救急隊：ガザ回廊北部で、援助物資配給を待っているときに攻撃され、20人のパレスチナ人が死亡し、150人が負傷した。

8月3日 7:22 pm

*ガザ病院筋：今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で79人のパレスチナ人が死亡した。そのうち41人は人道支援物資配給を待っているときに殺害された。

*イスラエル・メディア：ガザ回廊南部のケレム・シャローム・クロッシング近くで軍車両が転覆し、3人の兵士が負傷した。

*エルサレム・ポスト：600人以上の元将校が米国のトランプ大統領に、ガザ戦争を終わらせるようにネタニヤフ首相に圧力をかけてくれと要望する手紙を送った。

*パレスチナ囚人協会：パレスチナ囚人問題委員会とパレスチナ囚人クラブは、ジェニン出身の囚人アフマド・タザザがイスラエルの軍刑務所で死亡したと発表した。

*赤十字国際委員会：ハーン・ユニスの赤十字建物へイスラエル軍が空爆し、同組織スタッフ1人が死亡し、パレスチナ赤三日月社の2人が負傷した。委員会は、まさか自分たちが攻撃されたことに「びっくりした」と言った。

8月3日 6:11 pm

*英国外務省：英国の外相は、ハマスは人質全員を解放し、武器を捨てて、ガザ統治から手を引けと言った。

*イスラエル首相府：ネタニヤフ首相は、赤十字社の代表と会談し、赤十字にイスラエル人質に食料と医薬品を至急与えるように介入してくれと依頼したと発表した。

*イスラエル軍：イスラエル南部のモシヤブ¹のブネイ・ネツアリムでドローン侵入を警戒して警報が鳴ったが、軍はイエメンから発射されたドローンを迎撃したと発表した。イスラエル・メディアも、ブネイ・ネツアリム上空でドローンが迎撃されたと報道した。

*イスラエル民間防衛隊：ガザ回廊周辺地区でドローン侵入の恐れがあるとして警報が鳴った。

*フランス大統領府：まず優先すべきは人質解放、ガザ停戦の実現、人道支援だ。フランスはハマスの武装解除とガザ統治の完全放棄を要求する。パレスチナはイスラエル国を承認すべきだ。

*オックスファム：オックスファムの人道支援コーディネーターはアル・ジャジーラに対して、「イスラエルがガザへの支援物資流入を妨害しているのは事実で、これはジェノサイドだ。また、イスラエルは国連職員がガザへ入って状況を調査するのを許可しない。ガザの人々は医薬品がないために病気で死亡している」と語った。

8月3日 4:18 pm

*ガザ保健省：ガザ保健省は、この24時間で119人の死者と866人の負傷者を病院が受け入れたと報告した。

*ガザの病院筋：今朝からのイスラエル軍の攻撃で57人が死亡、そのうち27人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

*CNN：バーニー・サンダース上院議員はCNNに対し、ネタニヤフとかれの極右の人種差別的政府に反対することは反イスラエルと同じではないと言った。「同僚の議員たちはイスラエルへの姿勢を変えないと、有権者国民の支持を失うぞ」と言った。

*イスラエル・メディア：元イスラエル国防軍情報長官のアモス・ヤドリンはチャンネル12に対し、「イスラエルは戦略的に深刻な敗北に近づいている。目標に掲げた人質返還は実現しておらず、イスラエル政府への信頼は地に落ちた。イス

¹ キブツなどと同じ入植村の一種。

ラエルは枯渇と孤立に直面しており、はっきりした政治的目標もないままガザで泥沼にはまっている。ガザで完全勝利という提起は非現実的である—ハマスは依然として抵抗しているのではないか。早く戦争を終結し、人質を帰還させるべきだ」と語った。

*ガザ政府メディア・オフィス：イスラエルは22,000台の援助物資トラックを国境で足止めし、ガザ封鎖による飢餓を作り出し続けている。我々は手遅れにならないうちに国境通路の無条件開放で援助物資の流入を要求する。

*チャンネル12：イスラエル外務省の元役員たちは、「イスラエルに対する国際的圧力が増大し、まだまだそれが強くなるだろうと言った。ガザ回廊をイスラエル領として併合すれば、イスラエルの国際社会における地位が損なわれ、財政的にも大きなコストになる。ヨーロッパの国々もイスラエルとの諸協定を停止し、武器輸出も禁止する可能性がある。EUはイスラエル人へのビザ発給を停止する制裁を課すかもしれない」と言った。

8月3日 12:54 pm

*イスラエル・メディア：ロン・デルメル戦略問題担当大臣の自宅前で、ハマスと捕虜交換交渉を行えと要求するデモがあった。

*アル・ジャジーラ：アル・アクサ殉教者病院の報道官はアル・ジャジーラに対して、占領軍は援助物資搬入を止めて飢餓戦略を続行していると言った。どの病院も定員以上に溢れて、患者は廊下や空地で治療を受けていると語った。

*アル・ジャジーラ：情報筋によれば、今朝約3,000人の入植者が、イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣の主導と占領軍の護衛を受けて、アル・アクサ・モスクを襲った。

*ハアレツ：ガザでイスラエル軍によって殺されたイスラエル人質の母親は、イスラエルはハマスの要求を聞き入れて、人質返還を実現せよと言った。

8月3日 11:44 am

*ガザ保健省：飢餓による栄養失調の死亡者は子ども93人を含む175人となった。病院の報告によれば、この24時間6人が飢餓による栄養失調で死亡した。

*ロイター通信：ウィトコフ米特使は人質家族との会合で、米国はイスラエル政府といっしょにガザ再建計画を協議している、つまり戦争終結を話し合っていると言った。

*タイムズ紙：英国政府筋によれば、スターマー政府は約300人のガザ児童を治療のために英国入国を認める予定。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊南部のラファ北部にある救援物資配給センター近くで9人のパレスチナ人がイスラエル軍に殺害されたと、ガザ救急隊が報告した。

*イスラエル軍ラジオ放送：情報筋によると、長引く戦争のため兵士の間に疲労感が増加している。エヤル・ザミール参謀総長は兵士の休暇ローテーション計画を検討していると言われている。

*アル・ジャジーラ：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は入植者を率いて、占領軍の保護のもとで、アル・アクサ・モスクを急襲した。

*カン：軍の調査で、イスラエル兵の自殺の多くはガザ戦争と戦闘地域への長期派遣に関連していることが明らかになった。今年に入ってから16人の自殺兵が出ており、先月だけで4人が自殺した。

*マアリブ紙：エヤル・ザミール参謀総長はガザ戦争に関する計画を提起したいために安全保障会議を開いて欲しいと数日間要望し続けているが、ネタニヤフ首相は計画を出せないために会議を開かせない。伝えられるところによると、軍は政治指導部の意図が理解できないとして、これ以上戦争を継続するとマイナスの結果が生じると警告している。前線の部隊の間には「大きな疲労感」が広がっており、戦争継続は部隊に長期的な影響を及ぼすと主張している。

*ガザ政府メディア・オフィス：昨日ガザに入ったのは僅か36台の援助物資トラックで、そのほとんどは、イスラエル占領軍が意図的に画策して作り出した治安混乱の中で略奪されたと伝えられている。ジェノサイド戦争でガザのインフラが完全崩壊しており、医療、日常的行政サービス、食料部門における最低限の必要を満たすためには最低600台の救援物資と燃料トラックが必要である。

*ナセル総合病院：ハーン・ユーニス西部の日本地区にあるファイサル学校へのイスラエル軍の空爆で2人が死亡し、数人が負傷した。

*イスラエル軍：ガザ回廊周辺地区で空襲警報を発令した。ニリムとアイン・ハシュロシャでロケットの接近を警告する警報を鳴らした。その後、カンは、軍がロケットを迎撃したと報じた。

8月3日 12:04am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、ガザ市東のアットゥファーフ地区のサラーフ・アッディン通りのアッサフラ地区と UNRWA 診療所付近で爆発物を仕掛けたロボットを爆発させた。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのベザレル・スモトリッチ財務大臣は、ハマスが人質のビデオを公開した目的は「我々の感情を揺さぶって、我々の心を折って、我々を降伏させて戦争を終わらせる圧力をかけることだ」と言った。

*エルサレム・ポスト：情報筋によると、エヤル・ザミール参謀総長は来週の火曜日に訪米する計画である。前参謀総長のヘルジ・ハレヴィはガザ回廊の恒久的停戦の達成をこの訪問の条件とした。

*AP 通信：米国のクリス・ヴァン・ホーレン上院議員は、ガザの人道危機は「恐ろしい状況」から「この世の地獄」に変身したと言った。子どもたちは飢え、住民は本格的飢餓に直面している、と言った。

*アル・クッズ旅団：アル・クッズ旅団は、アル・アクサ殉教者旅団のアル・アムーディ旅団といっしょに、ハーン・ユーニスの5番街にあるイスラエル軍司令部を107型ロケットを使って攻撃したと発表した。